令和９年度 長野県公立高等学校教員募集案内・採用選考要項

【令和８年度実施】

未来をひらく

しあわせ信州

≪求める人物像≫

教育への情熱を持ち、私たちとともに～個人と社会のウェルビーイングの実現～を目指す人

令和９年度採用選考の主な変更点

〇一次選考試験の変更内容

・信州３Ｓ選考のうち、新たに「信州カムバック選考」「ネイティブ英語教員選考」を実施します。

・全員対象の適性検査を廃止し、一次選考合格者にオンラインで実施します。

・「福祉」の選考は行いません。

≪選考日程≫

案内・要項 ＨＰ公開	申込受付	一次選考	一次選考 結果発表	二次選考	採用予定者 発表
令和８年 ４月 10 日(金)	**４月 13 日(月) ～ ５月７日(木)**	**６月 27 日(土)**	**７月 中旬**	**８月３日(月)、４日(火)、５日(水)、 ６日(木)、７日(金)**	**８月 下旬**

≪信州 UIJ ターン秋選考日程≫

案内開始	申込受付	選考	採用予定者 発表
令和８年 ９月 15 日(火)	**９月 15 日(火) ～ ９月 30 日(水)**	**10 月 24 日(土)**	**11 月 上旬**

・出願は「ながの電子申請サービス」で行ってください。郵送、持参ではできません。

・実施期日や実施方法に変更が生じた場合は、長野県教育委員会のホームページに掲載します。定期的に御確認ください。

1　採用予定の教員の種別、教科及び人数

（１）高等学校教員選考

学校種	教員の種別	教　　科	採用人数
高等学校	高等学校教諭	国語　地理歴史　公民　数学　理科　保健体育 芸術（音楽・美術・書道）　外国語（英語） 農業　工業　商業　家庭　情報	１３０名程度
	養護教諭		若 干 名

（２）障がいのある人を対象とした教員選考

学校種	教員の種別	教　　科	採用人数
高等学校	高等学校教諭	（１）に準ずる	若干名 （１）の内数

（３）スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

学校種	教員の種別	教　　科	採用人数
高等学校	高等学校教諭	（１）に準ずる	若干名 （１）の内数

※注

①（１）～（３）のいずれかを選択して受験することとなります。

②採用人数は、現時点の目安であり、変更することがあります。

③（１）高等学校教員選考の「教科」項目中の（　）内は、主たる専攻区分を示しています。

④信州UIJターン秋選考については、15信州UIJターン秋選考実施要項を参照してください。

2　申込資格

（１）昭和 42 年４月２日以降に生まれた者。

（２）希望する教科若しくは職の普通免許状を有する者又は令和９年３月 31 日までに取得見込の者(授与申請をし、免許状が発行される見込みの者)。なお、養護教諭希望者で、令和９年の春までに行われる国家試験によって保健師免許状を取得後、令和９年３月 31 日までに養護助教諭免許状(臨時免許状)取得予定の者も含みます。また、博士号取得者を対象とした選考またはネイティブ英語教員を対象とした選考を受験する者で、受験する校種、教科の普通免許状を有していない者は、選考後に特別免許状の申請をして取得する必要があります。

（３）高等学校の「地理歴史」は公民の免許状を、「公民」は地理歴史の免許状を、「書道」は国語の免許状をそれぞれ有することが望ましいです。「情報」は、他教科の免許状を有することが望ましいです。

（４）障がいのある人を対象とした教員選考を受験する者は、以下が受験条件です。

①「身体障害者手帳」「精神障害者保健福祉手帳」「療育手帳」のいずれかの交付を受けている者。

②手帳の有効期限が出願時、一次選考日及び二次選考日、採用時においてそれぞれ有効であること。

※受験にあたっては、受験者からの申し出をもとに障がいの種類や程度に応じて、文字・用紙の拡大、手話通訳によるコミュニケーション、試験時間の延長、試験会場・座席の配慮、実技試験の一部免除等、支障なく受験できるように努めます。

（５）スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考は、年齢制限を 49 歳以下とします （令和９年３月 31 日現在)。詳細は16を参照してください。

（６）信州 UIJ ターン秋選考は、令和９年度長野県公立学校教員採用選考未受験者かつ長野県以外の国公立学校の正規教員経験が１年以上ある者とします。

（７）地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条及び学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第９条の欠格条項に該当しないこととします。例えば、次のいずれかに該当する者は、受験することができません。

①　拘禁刑以上の刑に処せられた者

②　教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）第 10 条第１項第２号又は第３号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から３年を経過しない者

③　教育職員免許法第 11 条第１項から第３項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から３年を経過しない者

④　長野県教育委員会又は長野県内の地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない者

⑤　人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第５章に規定する罪を犯し、刑に処せられた者

⑥　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

⑦　平成 11 年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

3 選考区分 ※「一般選考」と「社会人を対象とした選考」の双方を受験することはできません。
また「信州３Ｓ（スリーエス）選考」を複数受験することはできません。

<table>
<tr><td colspan="3">（1）一般選考</td><td>受験者の条件</td><td>なし</td></tr>
<tr><td rowspan="2">(2) 社会人を対象とした選考</td><td colspan="2">①
教職（常勤・非常勤講師を含む）経験者を対象とした選考</td><td>受験者の条件</td><td>学校、幼稚園で次の経験が令和９年３月 31 日現在で通算３年以上ある者（講師・養護助教諭は、常勤・非常勤を問わない。）
教諭受験者は、教諭又は講師の経験。
養護教諭受験者は、養護教諭又は養護助教諭の経験。</td></tr>
<tr><td colspan="2">②
民間企業等経験者を対象とした選考</td><td>受験者の条件</td><td>民間企業、教職以外の公務員、ＮＰＯ等の経験が令和９年３月31日現在で通算３年以上ある者又は青年海外協力隊等の国際貢献活動の経験が令和９年３月31日現在で通算２年以上ある者。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">(3) 信州３Ｓ（スリーエス）選考
採用人数はいずれの選考においても1の採用人数の内数</td><td rowspan="5">スキルアップ選考（特別選考）</td><td rowspan="2">ＳＫ①Ａ
補欠合格者等を対象とした選考</td><td>採用する教員の種別</td><td>高等学校教諭・養護教諭</td></tr>
<tr><td>受験者の条件</td><td>前年度、本県の教員採用選考で補欠合格者又は合格者となった者で、前年度と同一の教科を志願する者。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ＳＫ③Ａ
正規教員経験者を対象とした選考</td><td>採用する教員の種別</td><td>高等学校教諭・養護教諭</td></tr>
<tr><td>受験者の条件</td><td>国公立学校の正規教員として令和９年３月31日現在で通算３年以上の勤務経験のある者。
・教諭志願者は、令和７年度又は令和８年度に国公立高等学校で教諭又は常勤・非常勤講師の経験を有すること。
・養護教諭志願者は、令和７年度又は令和８年度に国公立高等学校で養護教諭又は養護助教諭の経験を有すること。
本年度、採用選考を実施する教科等に限る。
所属長の推薦書（形式の指定なし）と履歴書（ＳＫ③Ａ正規教員経験者を対象とした選考用「高等学校」）を 5/7（消印有効）までに郵送すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ＳＫ③Ｂ
信州カムバック選考</td><td>採用する教員の種別</td><td>高等学校教諭・養護教諭</td></tr>
<tr><td>受験者の条件</td><td>過去に長野県の国公立学校の正規職員として、令和９年３月31日現在で通算３年以上の勤務経験のある者のうち退職した者。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">スペシャリスト選考（専門選考）</td><td rowspan="2">ＳＰ②
英語資格所有者を対象とした選考</td><td>採用する教員の種別</td><td>高等学校教諭（英語）</td></tr>
<tr><td>受験者の条件</td><td>次のいずれかの級や得点を令和３年４月１日以降に取得した者。
・実用英語技能検定（財　日本英語検定協会）１級
・TOEFL iBT（会場受験） 100 点以上
・TOEIC（公開テスト） 900 点以上
級や得点が分かる証明書の写しを、5/7（消印有効）までに郵送すること。
二次選考面接時に、級や得点が分かる証明書の原本を提示すること。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ＳＰ④
博士号取得者を対象とした選考</td><td>採用する教員の種別</td><td>高等学校教諭（数学、理科、農業、工業、情報）</td></tr>
<tr><td>受験者の条件</td><td>受験する教科の分野における博士の学位を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と見識をもつ者。教員免許資格の有無は問わない。
所属長等の推薦書及び博士号の学位を証明するもの（写し）を、5/7（消印有効）までに郵送すること。</td></tr>
</table>

⑶ 信州３Ｓ（スリーエス）選考 採用人数はいずれの選考においても1の採用人数の内数	スペシャリスト選考（専門選考）	ＳＰ⑥ ネイティブ英語教員選考	採用する教員の種別	高等学校教諭（英語）
			受験者の条件	母国語が英語である者（公用語が英語である国・地域の在住（留学は除く）していた者を含む）、もしくはそれと同等の英語力を有し、日常的に英語を用いて業務を行っている者。 英語を母国語または公用語とする国・地域において、大学又は大学院（短期大学を除く）を卒業（修了）し、学士以上の学位を取得している者。 教員の職務を行う上で必要とされる日本語能力を有する者。 日本国内の高等学校現場で、英語の指導に関する１年以上の教職経験のある者。

4　選考内容及び方法

選考順序	期　日	会場	対象者	選考内容及び方法	備考
一次選考	令和８年 ６月27日(土)	長野県長野商業高等学校	志願者全員 （ただし、信州３Ｓ選考のうち、ＳＫ①Ａ、ＳＫ③Ｂ、ＳＰ②、ＳＰ④、ＳＰ⑥の志願者は免除）	○筆記試験 ・教職教養 （教職に関すること） ・専門教科 （地理歴史と公民は同一の共通問題と専門教科、理科と職業に関する教科等は全科目にわたる） ・小論文 ○実技 （保健体育、芸術の志願者） ○書類審査	時間帯については、６月５日(金)までに通知します。
指定された期間		オンライン	二次選考受験者全員	○適性検査※	メールで通知
二次選考	令和８年 ８月３日(月) ４日(火) ５日(水) ６日(木) ７日(金) のうち指定された日	長野県長野工業高等学校	一次選考合格者全員 （信州３Ｓ選考のうち、ＳＫ①Ａ、ＳＫ③Ｂ、ＳＰ②、ＳＰ④、ＳＰ⑥の志願者を含む）	○個人面接（模擬授業等を含む）	受験要領等は、別途該当者に通知します。

※注　適性検査は、一次選考合格発表後にオンラインで実施します。一次選考合格者には、出願で使用したメールアドレスに案内を送りますので、指定された期間内に実施してください。

5　加点制度

（１）加点制度を利用できる受験者及び加点の方法

①高等学校教員選考及び障がいのある人を対象とした選考において、情報以外の教科（養護を除く）の一次選考「専門教科」受験者は、加点制度を利用できます。申込申請時に「ながの電子申請サービス」の該当部分に入力してください。

②加点対象となる教員免許は、「情報」の免許取得又は取得見込です。出願時に、加点対象（情報）の免許状の写し、又は、取得見込証明書を提出してください。

③加点方法は、一次選考の「専門教科」の得点に 10 点を加点します。

④令和９年３月 31 日までに取得できる見込の者を含みます。ただし、取得見込で受験し、令和９年３月 31 日までに取得できないことがわかった場合は、必ず申告をしてください。令和９年３月 31 日までに取得できない場合、加点が無効となり採用内定を取り消す場合があります。

⑤加点利用者は、配置校において「情報」を担当することもあります。

6 試験項目　○印の項目について、試験を課します。

（１）高等学校教員選考（障がいのある人を対象とした教員選考を含む）

選考区分				一次選考			適性検査（オンライン）	二次選考
				筆記試験 教職教養・専門教科	小論文	書類審査		個人面接 ※２
（１）一般選考				○	○	○	○	○
（２）社会人を対象とした選考				○		○	○	○
(3)信州３S選考	スキルアップ選考（特別選考）	ＳＫ①Ａ：補欠合格者等を対象とした選考	一般				○	○
			社会人				○	○
		ＳＫ③Ａ：正規教員経験者を対象とした選考		○※１		○	○	○
		ＳＫ③Ｂ：信州カムバック選考				○	○	○
	スペシャリスト選考（専門選考）	ＳＰ②：英語資格所有者を対象とした選考	一般			○	○	○
			社会人			○	○	○
		ＳＰ④：博士号取得者選考	一般			○	○	○
			社会人			○	○	○
		ＳＰ⑥：ネイティブ英語教員選考				○	○	○

※１　二次選考の際に参考とします。

※２　個人面接を２回実施します。ただし、ＳＰ④博士号取得者を対象とした選考、ＳＰ⑥ネイティブ英語教員選考においては３回（うち２回は模擬授業を主とした面接）実施します。

（２）スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考（高等学校教員選考）

選考区分				一次選考			適性検査（オンライン）	二次選考
				筆記試験 教職教養・専門教科	小論文	書類審査		個人面接 ※２
（１）一般選考				○※１		○	○	○
（２）社会人を対象とした選考				○※１		○	○	○
(3)信州３S選考	スキルアップ選考（特別選考）	ＳＫ①Ａ：補欠合格者等を対象とした選考	一般				○	○
			社会人				○	○
		ＳＫ③Ａ：正規教員経験者を対象とした選考		○※１		○	○	○
		ＳＫ③Ｂ：信州カムバック選考				○	○	○
	スペシャリスト選考（専門選考）	ＳＰ②：英語資格所有者を対象とした選考	一般			○	○	○
			社会人			○	○	○
		ＳＰ④：博士号取得者選考	一般			○	○	○
			社会人			○	○	○
		ＳＰ⑥：ネイティブ英語教員選考				○	○	○

※１　二次選考の際に参考とします。保健体育は実技を免除します。

※２　個人面接を３回実施します。うち１回はスポーツ関連事項に係る面接を実施します。ただし、ＳＰ④博士号取得者を対象とした選考、ＳＰ⑥ネイティブ英語教員選考においては個人面接を４回（うち２回は模擬授業を主とした面接、１回はスポーツ関連事項に係る面接）実施します。

・信州UIJターン秋選考については、15信州UIJターン秋選考実施要項でご確認ください。

7 選考基準

（1）高等学校教員選考、障がいのある人を対象とした教員選考、スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

① 一次選考

選考内容			評価の観点、配点・段階等		総合判定
筆記試験	教職教養（教職に関すること）		―	20点	筆記試験及び実技試験の結果を基に、小論文及び書類審査の結果を加味して、総合的に判定する。 ５段階 (G, F1, F2, F3, F4) G：合　格 F：不合格
	専門教科(大学卒業程度の各教科における専門的知識・知能)		―	120点	
	実技	保健体育(陸上競技・球技・器械運動)	実技指導に必要十分な技能の理解・修得状況	(60点)	
		音楽(弾き歌い・即興伴奏・新曲視唱)	音楽性、構成力、表現力	(60点)	
		美術(鉛筆によるデッサン)	構図、描写力、表現力	(60点)	
		書道(漢字仮名交じり・漢字・仮名の書の表現)	表現の技能、表現の工夫	(60点)	
小論文 （与えられた課題について、600字以内で論述）			題意把握の的確さ(テーマ設定、根拠の妥当性等)、文章構成の工夫（テーマに沿った適切な構成等)、論理的思考力（論旨の展開等)、表記（誤字・脱字、字数制限等）	20点	
書類審査 （履修内容及び成績、免許、特技等）			選考の参考にする。		

② 二次選考

選考内容	評価の観点、配点・段階等		総合判定
個人面接 〇高校生活の印象・大学卒業論文の概要など、事前に提出する「個人面接カード」の内容に関する質問	・意欲（教育への情熱・使命感・目的意識） ・人間性（広い視野、確かな人権意識） ・協調性・創造性（コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心） ・社会性（真摯な対応、幅広い教養） ・専門性（広い教養、教科の専門的知識・技術）	300点	個人面接の結果を基に、一次選考資料等を参考にしながら総合的に判定する。 ５段階 (G, H, F1, F2, F3) G：合　格 H：補欠合格 F：不合格
模擬授業等 〇与えられた課題について、目の前に生徒がいることを想定した模擬指導（英語の志願者は英語で行う）	・わかりやすさ、的確さ、教師としての姿勢 ・生徒の探究的な学びを支援する力		
適性検査・書類審査	選考の参考にする。		

8　出願方法等

「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請により出願を受け付けます。

出願方法等の詳細は、長野県教育委員会ホームページをご覧ください。

出願期間：令和８年４月 13 日(月)～５月７日(木)

（１）出願前の準備

①出願に必要な機器・環境

・インターネットに接続できるパソコン又はスマートフォン

・印刷する必要がある場合は、Ａ４サイズの印刷ができる環境

②連絡先メールアドレス

迷惑メール対策等を行っている場合には、以下のメールを受信可能な設定にしてください。

「pref-nagano@apply.e-tumo.jp」

「koko-saiyo@pref.nagano.lg.jp」

③証明写真のデータ

背景なし、正面を向いた胸から上の証明用写真。帽子・マフラー等の着用は不可。撮影から３ヶ月以内のもの。Jpeg 形式(jpeg jpg)。サイズは縦：横＝４：３で２メガピクセル以内。

（２）出願の方法

①出願先

ながの電子申請サービス　手続名「令和９年度　長野県公立高等学校教員採用選考申込」

②手順

電子申請の手順は、「令和９年度　長野県公立高等学校教員採用選考電子申請マニュアル」（長野県教育委員会ホームページ掲載）に示します。

③必要書類の郵送

9に示した書類を、５月７日（木）（消印有効）までに、「長野県公立高等学校教員採用選考電子申請マニュアル」に記載した方法で郵送してください。必要書類が郵送されなかった場合、申込を取り消す場合があります。持参はしないようにしてください。

（３）受験票の取得

受験票を交付する旨の電子メールを、６月５日（金）までに送信します。電子メールを受信した後、ながの電子申請サービスのサイトにアクセスし、ダウンロードしてください。受験票は６月 30 日(火)以降ダウンロードできなくなります。二次選考でも用いますので紛失しないでください。

メールが届かない場合は、６月８日（月）に高校教育課（026-235-7430）へご連絡ください。

電子申請の詳細はこちら

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=70421

9　申込書類（提出書類）

（1）高等学校教員選考　※提出書類は全て５月７日(木)(消印有効)までに郵送で提出してください。

①全員

最終学校（大学院在籍者又は修了者は大学院及び卒業大学、大学の通信制在籍者又は修了者は通信制大学及び卒業大学）における学業成績証明書。

②信州３Ｓ選考

ア　ＳＫ③Ａ「正規教員経験者を対象とした選考」の志願者は、所属長の推薦書（形式指定なし）及び履歴書（ＳＫ③Ａ正規教員経験者を対象とした選考用「高等学校」）。履歴書は長野県教育委員会ホームページより入手してください。

イ　ＳＰ②「英語資格所有者を対象とした選考」の志願者は、所有する英語資格の級や得点が分かる証明書の写し。

ウ　ＳＰ④「博士号取得者を対象とした選考」の志願者は、所属長等の推薦書(形式指定なし)及び博士号の学位を証明するもの（写し）。

③加点制度、教科

ア　情報以外の教科の志願者で加点制度を希望する場合は、加点対象(情報)の免許状の写し又は取得見込証明書。

イ　音楽の志願者は、実技試験課題送付用封筒（長形３号(縦 23.5㎝×横 12.0㎝)を用い、志願者の宛先と氏名を明記し、410 円切手を貼ったもの）。

（2）障がいのある人を対象とした教員選考

身体障害者手帳又は精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の写し。障がいの種類と級が分かるように。
その他の申込書類は高等学校教員選考に準じます。５月７日(木)(消印有効)までに郵送してください。

（3）スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考

スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書、及び実績を証明できる書類の写し。
その他の提出書類は高等学校教員選考に準じます。５月７日(木)(消印有効)までに郵送してください。

10　選考の結果

（1）結果の通知

①一次選考結果

ア　合否結果並びに不合格者に係わる総合評価、小論文の段階別評価並びに教職教養・専門教科及び実技の得点及び平均点（以下総合評価等）は、ながの電子申請サービスを用いて通知します。７月中旬に申込時に登録したメールアドレス宛に確認が可能になった旨お知らせしますので、各自でアクセスしてください。

イ　ながの電子申請サービスでの確認可能通知と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。

ウ　一次選考合格者に係わる総合評価等については、二次選考結果通知にあわせて確認できます。

エ　一次選考合格者には、別途メール（出願時に使用したメールアドレス宛）で「オンライン適性検査」の連絡をします。指定する期間内に「オンライン適性検査」を行ってください。

②二次選考結果

ア　合否結果、二次選考の総合評価、及び一次選考の総合評価等は、ながの電子申請サービスを用いて通知します。８月下旬に申込時に登録したメールアドレス宛に確認が可能になった旨お知らせしますので、各自でアクセスしてください。

イ　ながの電子申請サービスでの確認可能通知と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。

選考結果については、口頭で開示を請求することもできます。ただし、一次選考合格者は、選考試験が継続して行われるため、二次選考結果通知後に開示請求ができるものとします。

・開示する期間は、選考結果の通知日から１年間です。

・開示する場所は、長野県教育委員会事務局高校教育課（長野県庁８階）です。

・必要書類は、マイナンバーカード、運転免許証、学生証等本人であることを証明できるものです。

11 採用について

（１）長野県教育委員会が採用します。

（２）令和９年４月１日から勤務することを条件とします。

（３）日本国籍を有しない者にあっては、教員の種別は、任用の期限を付さない常勤講師とします。

（４）採用に係る手続き、日程等については、該当者に別途通知します。

（５）人事異動方針

令和８年度高等学校教育職員人事異動方針

https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/goannai/shiryo/r7teireikai-shiryo/documents/1132_g1.pdf

12 大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予

（１）令和９年度採用選考の合格者（信州 UIJ ターン秋選考、スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考での合格者を除く）で、大学院修士課程（博士前期課程及び教職大学院を含む）に在学している者は１年間、来年度進学することが決定している者については２年間、採用を猶予します。

（２）猶予期間のうちに大学院修士課程（博士前期課程及び教職大学院を含む）を修了することとします。

（３）別途定める方法により、令和８年 11 月９日(月)までに採用猶予願の提出が必要です。

※　大学院の合格発表が11月９日(月)より遅い場合はご相談ください。

13 妊娠者等に対する採用猶予

（１）令和９年度採用選考の合格者で、令和８年度に妊娠されている者及び令和８年度末時点で０歳、１歳の子の養育をされている者は、男女を問わず希望により、採用年度と採用次年度の最大２年間は採用を猶予することができます。

（２）猶予期間終了後の４月１日から勤務することを条件とします。

（３）別途定める方法により、令和８年11月９日(月)までに採用猶予願の提出が必要です。

※　採用選考申込み時に妊娠中の方及び０歳、１歳の子の養育をしている方、又は申込み以降に妊娠が判明した方はご相談ください。

14 その他

（１）採用選考の実施に際して収集する個人情報は、この採用選考及び臨時的任用のために必要な範囲でのみ利用します。

（２）提出された書類等は、一切返却しません。

（３）一次選考の教職教養・専門教科の問題用紙は持ち帰ることができます。

（４）令和８年 12 月 25 日に施行される学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和６年法律第 69 号。以下「こども性暴力防止法という。」）第２条第８項に規定する、特定性犯罪事実該当者ではない者を採用条件の１つとします。

・採用過程で性犯罪歴が無いことを書面等で確認します。

・採用予定者を対象に、こども性暴力防止法施行後に、こども性暴力防止法第４条第１項に基づき犯罪事実確認を実施します。

（５）採用候補者名簿への登載後、重要な経歴の詐称や信用失墜行為等教員としてふさわしくない行為が判明した場合、採用候補者名簿への登載及び採用内定を取り消すことがあります。

15 信州UIJターン秋選考実施要項

募集する学校種・教員の種別等	学　校　種：高等学校 教員の種別：高等学校教諭、養護教諭 ※ただし、令和９年度長野県公立学校教員採用選考の結果により、実施しない教科があります。
募集人数	実施する各選考若干名
受験者の条件	次のいずれにも該当する者 ・令和９年度長野県公立学校教員採用選考申込資格者であり、令和９年度長野県公立学校教員採用選考未受験者。 ・過去に長野県以外の国公立学校の正規教員の経験が１年以上ある者。
募集案内発表	９月15日(火)長野県教育委員会ホームページ
募集期間	９月15日(火)から９月30日(水)まで
出願方法	「ながの電子申請サービス」を用いた電子申請。出願方法等の詳細は、長野県教育委員会ホームページをご覧ください。 出願受理後に「オンライン適性検査」の案内をメールで送付します。
選考日・会場	10月24日(土)・時間、会場については受付後受験者に通知。
選考会場での提出書類	受験票、最終学校における学業成績証明書、履歴書（ＳＫ③Ａ正規教員経験者を対象とした選考用「高等学校」）（履歴書は長野県教育委員会ホームページより入手してください。）
結果の通知	ア　合否結果並びに総合評価、個人面接の段階別評価を11月上旬に通知します。 イ　通知配信日と同日に、合格者の受験番号を長野県教育委員会ホームページに掲載します。
猶予制度	大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予はありません。 妊娠者等に対する採用猶予を希望する場合は11月27日(金)までに採用猶予願の提出が必要です。

選考内容	評価の観点、段階等		総合判定
個人面接 （信州UIJターン秋選考申込に際し、事前に記入した内容についての質問を含む）	・意欲（教育への情熱、使命感） ・人間性（広い視野、確かな人権意識） ・協調性・創造性（コミュニケーション力、協働して行動する力、柔軟な思考力、向上心） ・社会性（真摯な対応、幅広い教養）	３段階	個人面接の結果、書類審査を基に、総合的に判定する ３段階 (G,H,F) G：合　　格 H：補欠合格 F：不 合 格
模擬授業等 〇与えられた課題について、目の前に児童・生徒がいることを想定した模擬指導	・専門性 （探究的な学びに向けた授業の構想・展開） （教科の専門性） （生徒、保護者等への適切な対応）		
書類審査・適性検査(事前にオンラインで実施)	選考の参考にする。		

16 スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考実施要項

<table>
<tr><td>募集する学校種
・教員の種別</td><td colspan="2">学　校　種：高等学校
教員の種別：高等学校教諭</td></tr>
<tr><td>受験者の条件</td><td colspan="2">スポーツの分野において、競技者は次の①又は②を、指導者は次の③又は④のいずれかの実績要件を満たす者
※スポーツの技能や実績のある人とは、大学等の在学中又は社会人として、競技又は指導実績を収めた者に限る。世界ジュニア選手権大会、国体少年種別、インターハイ等、高校生以下を対象とした大会を除く。
年齢制限を満49歳以下とする。（令和９年３月31日現在）
【競技者】（平成31年４月１日以降の実績に限る。）
①国際規模の競技会（オリンピック・パラリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会等）に日本代表選手として出場した競技者（団体競技については試合に出場した者）。
②全国規模の競技会（国民スポーツ（体育）大会、全日本選手権大会、全日本学生選手権大会等）において、８位以上の成績を収めた競技者（団体競技については試合に出場した者）。
【指導者】
③国際規模の競技会（上記①に同じ）に日本代表選手として出場した競技者、又は全国規模の競技会（上記②に同じ）で８位以上の成績を収めた競技者（団体競技については試合に出場した者）を、その大会の出場に際して直接指導した者。
④国際規模の競技会（上記①に同じ）、又は全国規模の競技会（上記②に同じ）に選手（団体競技については試合に出場した者）としての出場実績があり、指導者を希望する者。</td></tr>
<tr><td>猶予制度</td><td colspan="2">大学院修士課程等在学者・進学者に対する採用猶予はありません。
妊娠者等に対する採用猶予を希望する場合は11月９日（月）までに採用猶予願の提出が必要です。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">選考方法・
選考内容等</td><td colspan="2">提出された書類をもとに書類審査を行う。
※出願時に「スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考」を選択すること。
※選考基準により総合的に判定した結果、（１）「高等学校教員選考」で合格する場合もあります。
書類審査通過者の選考内容</td></tr>
<tr><td>一次選考</td><td>教職教養・専門教科（筆記）を実施し、「小論文」と「実技（保健体育）」は免除。
一次選考合格者に「オンライン適性検査」の案内をメールで送付します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">二次選考</td><td>「一般選考」、「社会人を対象とした選考」、「信州３Ｓ選考」の一次選考合格者と同様の試験項目の他に、スポーツ関連事項に関する個人面接を行う。</td></tr>
<tr><td>個人面接３回（ＳＰ④博士号取得者を対象とした選考、ＳＰ⑥ネイティブ英語教員選考では４回）</td></tr>
</table>

※　スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考の対象競技については、「スポーツの技能や実績のある人を対象とした教員選考調書」（長野県教育委員会ホームページ）で確認すること。

※　競技又は指導実績が選考条件に該当するか等、不明な点は出願前に問い合わせをすること。

17 勤務条件等

①待遇　（令和８年４月現在）	②共済制度
勤務時間：週５日（週 38 時間 45 分） 時差勤務、フレックスタイム制度有り 休　　暇：有給休暇は、年次休暇 20 日（採用１年目は 15 日）があり、このほか療養休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇等）、介護休暇等があります。また、子どもが３歳になるまでの育児休業制度もあります。 給　　与：291,365 円（本俸＋教職調整額＋地域手当＋教員特別手当：新規大卒者の場合） 309,515 円（新規大学院卒者の場合） 期末・勤勉手当：年間 4.65 月 （夏 2.325 月、冬 2.325 月）支給 諸 手 当：状況に応じ、扶養、住居、通勤等各種手当が支給されます。 そ の 他：昇給は年１回（４月１日）。また、人事委員会の勧告制度等により給与の額が改定されることがあります。	短期給付事業：病気・負傷をしたとき、災害にあったとき又は出産したときなどに必要な費用の一部を給付します。 長期給付事業：退職したときや不幸にして死亡したときに、老後の生活や残された家族の生活の支えとして年金等を給付します。この事業には、老齢・障害・遺族厚生年金などがあります。 厚 生 事 業：組合員の健康の保持増進を図るため特定健康診査、特定保健指導、人間ドック（本人）等健診事業、元気回復事業、健康づくり事業、各種健康相談事業等を実施しています。 貸 付 事 業：臨時に資金が必要な時の貸付（住宅・一般・教育等）を行っています。
③教職員住宅	④研修・派遣制度
県立学校教職員については県が教職員及びその家族の住居用に教員住宅を設置し、管理しています。	教職員の指導力や資質の向上のため、各種の研修派遣制度があります。

一次選考　会場案内

高等学校教員選考会場

長野県長野商業高等学校
長野市妻科 243
TEL 026-234-1265
●ＪＲ長野駅下車・善光寺口より徒歩 30 分
●長野電鉄　権堂駅下車・徒歩 25 分

（注）会場ならびに周辺に駐車場はありません。公共交通機関を利用して来場してください。

長野県教育委員会事務局高校教育課

〒380-8570　長野市大字南長野幅下 692-2
026－232－0111（内線：高校教育課 4359）
026－235－7430（直通：高校教育課　管理係）
長野県教育委員会ホームページ https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/

●要項は長野県教育委員会ホームページからダウンロードすることができます。
●選考日当日の緊急な連絡先　長野県庁　026－232－0111(代表)
●出願は「ながの電子申請サービス」で行ってください。